

医療ミスが相次ぐいま、私たちが
知りたいのは「本当に信頼できる医師」



有名医に聞いた 私が命を預ける

病気になるだけ
私に命を預ける

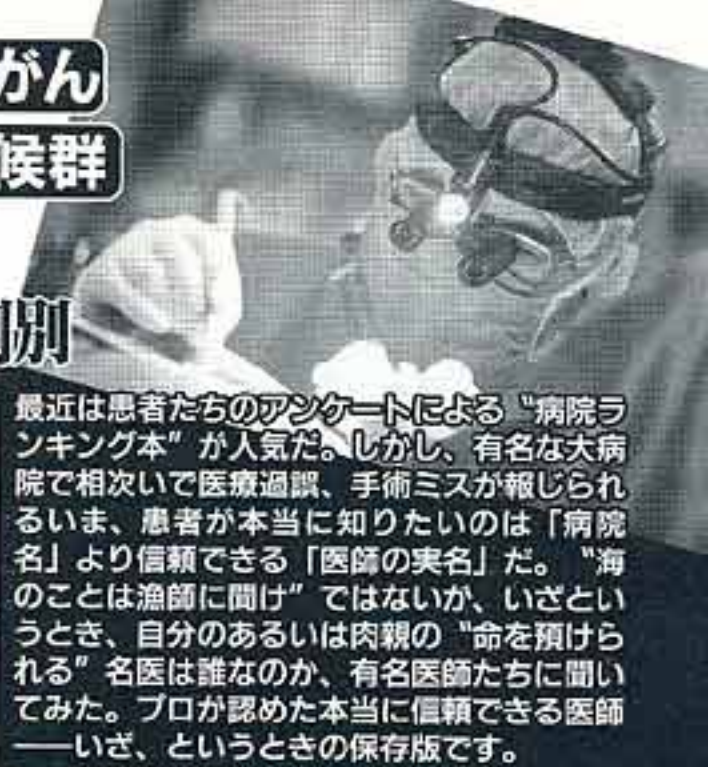
有名医はさ
らに、「名
医とは、他
の診療科と
の連携がう
まく取れて
いて、自分
の専門以外
は、各分野
のスペシャ
リストに任
せられる医
師」と強調
する。

心疾患 乳がん 卵巣がん・子宮がん
甲状腺がん シェーグレン症候群

聞いた 有名医

更年期障害
子供の病気の症例別

全国
53人



最近患者たちのアンケートによる「病院ランキング本」が人気だ。しかし、有名な大病院で相次いで医療過誤、手術ミスが報じられるいま、患者が本当に知りたいのは「病院名」より信頼できる「医師の実名」だ。「海のことば漁師に聞け」ではないが、いざというとき、自分のあるいは肉親の「命を預けられる」名医は誰なのか、有名医師たちに聞いてみた。プロが認めた本当に信頼できる医師——いざ、というときの保存版です。

心疾患 症例数の多さと、心臓外科と循環器内科の連携が密接であることが重要



池田 宇一 教授
信州大学医学部附属病院
(循環器内科・臓器発生制御医学)
循環器内科の専門医である池田教授は、血管内科医や心臓外科医にも早くから取り組む。心疾患全般にも幅広く対応し、専門性の高さと患者の生活をも重視した医療を行っている。●長野県松本市堀2-1-1 ☎0183-35-4109



西村 明宏 心臓病センター長
大和成和病院
(心臓血管外科)
海外で手術経験を積み、年間100例以上の心臓手術をこなす。出血量が少なく、手術時間が短い技術は日本屈指。●神奈川県大和市南林8-8-2 ☎045-274-1911

北海道	白神幸太郎主任部長(心臓血管外科) 阿部秀樹理事長(循環器内科)	北斗循環器病院 札幌市東区北21条東21-1-1 ☎011-783-3533	北海道内では、外科手術で群を抜く北海道大病院と、実力を二分する病院。自神主任部長、阿部理事長はそれぞれ症例数も多く、特に循環器内科のPCI治療に優れていることが知られる。
千葉	高梨秀一郎部長(心臓血管外科) 中村淳部長(循環器内科)	新東京病院 松戸市松本472-1 ☎0476-368-1808	高梨部長、中村部長ともに年間症例数は200を超え、同施設の心臓手術や心臓に付随する冠動脈バイパス手術の症例数は、関東圏内では群を抜いている。またオフポンプ手術の実績も高いことが知られ、全国から患者が訪れる。
東京	吉田成彦心臓血管センター外科部長(心臓血管外科) 小山豊部長(循環器内科)	新葛飾病院 葛飾区堀切2-24-5 ☎03-3897-2331	吉田部長は、多くの優秀な心臓外科医を輩出している新東京病院出身。小山部長も症例数が多い。また心臓外科と循環器内科、お互いの連携関係が深く、患者に対する関係が適切に行われている。
神奈川	須磨久善院長(心臓血管外科)	葉山ハートセンター 三浦郡葉山町下口1888-1 ☎045-873-1117	冠動脈バイパス手術に優れているとともに、心不全の外科的治療として拡大した心臓を手術で小さくするパチスタ手術における日本の第一人者。同センターのパチスタ手術は国内唯一の実績を持つ。
長野	藤松利浩心臓血管外科 統括医長(心臓血管外科)	相澤病院 松本市本庄2-3-1 ☎0263-32-6868	明治期半開きの老舗病院。カテーテルを中心に行ってきたが、91年から力を入れている心臓血管外科では麻痺性脱離区長の治療が優れている。循環器科の有資格者も医師も症例数も多く、外科との連携が図られている。
愛知	鈴木孝彦院長(循環器科) 大川秀則副院長(心臓血管外科)	豊橋ハートセンター 豊橋市大岡町字五分敷21-1 ☎0532-27-3377	世界レベルの水準と症例数を誇る専門病院。鈴木院長、大川副院長ともに症例数が多い。一般的に心臓外科と循環器科は仲が悪いが、同氏はその懸念を払拭した第一人者といわれスムーズな連携による治療に定評がある。
岡山	光藤和明主任部長 (循環器内科)	倉敷中央病院 倉敷市美和1-1-1 ☎0866-422-1210	カテーテルを使った、冠動脈疾患(狭心症および心臓梗塞)の治療の第一人者。先端に風船やステントが付いたカテーテルを使用し、冠動脈の狭窄部分を広げる技術に卓越し、高い評価を受けている。
福岡	横井宏佳部長(循環器科)	小倉記念病院 北九州市小倉北区貴船町1-1 ☎093-321-2231	横井部長は、カテーテル治療の技術で高い評価を受けている。同病院では、心臓外科の手術数、循環器科の心臓カテーテル治療数は全国でもトップクラスの成績を上げている。

症例数が多いことに加え、循環器内科の医師と信頼関係を結べる医師であることが大事です。バイパス手術にするかカテーテルや内科的治療をするかの選択は、それぞれの専門医の連携が重要。ふたつの科が反目している所も多く、そういった施設で治療を受けるべきではあ

「婦人科がんで放射線科などと頻りにカンファレンスを行い、外科や泌尿器科との連携がスムーズに」
産婦人科医の寶浦茂樹医師(国立国際医療センター産婦人科医長)も、同じ意見の持ち主だ。

こんな条件をクリアし、医師たちがみずから太鼓判を押した名医たち。みなさんの病院、医師選びにぜひ役立ててください。

「医師選びは、症例数の多さが重要なポイントです」というのは、循環器内科の専門医である池田宇一医師(信州大学大学院医学研究科教授)だ。特に、心臓やがんなどは症例数が多いほど医療の質が高いというのが常識だという。

また、乳がんの専門医として名高い馬場紀行医師(東京経済病院乳がん・内分泌外科部長)は、乳がんでの名医の条件について

「女性特有の病気の場合は「女性の不安をきちんと受け止める医師、女性の感覚を理解できる医師が信頼できる」というのは、乳がん治療に熱心な外科医の上井卓子医師(国立病院廣済医療センター外科医長)だ。「患者を抱え込んでしまい、自分の診療能力を超えた病気を見過してしまふ医師は問題です」というのは、シェーグレン症候群の専門家である齋藤一郎医師(鶴見大学歯学部教授)。

「何種類もの病院ランキング本が書店の店頭並び、人気を呼んでいるのも、患者が病院選びに困っている証拠といえる。そのなかのひとつ、患者へのアンケートによって病院をランキングした「患者が決めた！いい病院ランキング(関東版)」(オリコン・メディアカル)が10万部超のベストセラーとなっている。しかし、ドラマにもなった人気コミック「ブラックジャック」による「天才心臓外科医のモデルにもなった心臓外科医・南淵明宏医師(大和成

「医師選びは、女性に身近な診療科の各専門分野で有名な医師たちの協力を得て、もし自分や家族が診てもらおうとしたら」という前提で医師としての質、医療技術を併せ持った「信頼できる名医」を選んでもらった。

女性特有の病気の場合は「女性の不安をきちんと受け止める医師、女性の感覚を理解できる医師が信頼できる」というのは、乳がん治療に熱心な外科医の上井卓子医師(国立病院廣済医療センター外科医長)だ。「患者を抱え込んでしまい、自分の診療能力を超えた病気を見過してしまふ医師は問題です」というのは、シェーグレン症候群の専門家である齋藤一郎医師(鶴見大学歯学部教授)。

「いっこうに減る気配を見せない医療事故だが、患者の側からすると、医師や病院を選ぶための情報を手に入れるのは容易ではない。医師の専門分野や手術の症例数、治療成績といった病院選びの基本となる情報を公表している医療機関はごくわずかだからだ。そのため、患者は口コミ情報に頼るしかないのが実情だ。」

「確かに、人当たりがよく、患者に好かれる医師は名医の条件を備えてはいるが、肝心の医療知識や新しい技術が不十分というところもありうる。」

「症例数だけでなく、患者さんひとりひとりを細かく見ていかに診察する姿勢を持った医師、そして他の医師の意見を聞くセカンドオピニオンを嫌がらずに承る医師というのが重要で」と教えてくれた。

「治療が立て続けに起きたが、12月にはいつてからも、事故は相次いでいる。」
東京大学医学部附属病院では、29歳の男性が心臓手術後に死亡する事故が発覚し、遺族から業務上過失致死罪で告訴された(12月16日)。その3日後の19日には、千葉県公立長生病院で同様の男性患者と取り違えた輸血ミスで92歳の女性患者が死亡した。

「確かに、人当たりがよく、患者に好かれる医師は名医の条件を備えてはいるが、肝心の医療知識や新しい技術が不十分というところもありうる。」

「症例数だけでなく、患者さんひとりひとりを細かく見ていかに診察する姿勢を持った医師、そして他の医師の意見を聞くセカンドオピニオンを嫌がらずに承る医師というのが重要で」と教えてくれた。

鈴木孝彦院長 (循環器科)

大川清秀副院長 (心臓血管外科)

豊橋ハートセンター

豊橋市大山町字五分取21-1
☎0532-37-3377

世界レベルの水準と症例数を誇る専門病院。鈴木院長、大川副院長はともに症例数が多い。一般的に心臓外科と循環器科は仲が悪いが、両氏はその悪しき常識を覆した第一人者といわれスムーズな連携による治療に定評がある。